

# 常盤の翠

志・実・録

第27代校長 寺園 伸二

発行 令和2年3月25日  
鹿児島市立伊敷中学校

初めての担任は小学校三年生で「学校でN子ちゃんの声が聞こえないよ。」と同級生が話すと、農業で忙しい両親に代わって家事や小さい弟たちの面倒をみるのが日課で、学業の方は厳しい状況でした。私は、彼女の指導を特別に課題を準備して個別の助けになりましたが、胸を張って彼女に「でも大学を卒業したばかりの私には、それが精一杯だったのです。」

その瞬間を私は忘れることができなかつたのだらう。遊びに楽しくて目が向いて、苦しむ中で努力している他の教え子たちの中には思い出しもしなかつたのではないのか。それなのに、N子さんはそんな私を覚えていてくれた。初めてもらった大切なお給料を使って、先生になろうと決心しました。「先生」にならね。僕は必ずいい先生になるから。



## 赤学年の一年間

- 入学式
- 音楽コンクール
- 体育大会
- 集団宿泊学習
- 文化祭
- かごしま弁フェスタ
- 入学説明会
- 社会人に学ぶ
- ソシオドラマ

## 3年生巣立ち運動 お世話になった校舎に愛を込めて

毎年恒例となつていまして、卒業を前にして、3年生が学校内で学校や後輩、先生方に感謝の気持ちを表す「巣立ち運動」を行いました。今年、本館2階の廊下をタワシで磨いてきれいにする作業でした。新型コロナウイルスの感染防止ため臨時休校となり、実施した期間は短かったのですが、心のこもった作業の姿が見られました。後輩たち1, 2年生がこの伝統の「心」を引き継ぎ、更に素晴らしい伊敷中学校の創造を目指して頑張っていくことを期待しています。

## 職員も日頃の健康管理に気を配ろう!

2/26 学校安全衛生委員会～坂下先生講演～

本校職員の労働安全管理体制を整備し、学校教育全体の教育の質の向上を図る目的で「学校安全衛生委員会」が開かれています。今回は、嘱託医である坂下先生に講演していただきました。脂肪肝の予防を中心に、生活習慣病にならないために、日頃からどのようなことに注意すればよいか丁寧に教えていただきました。また、冒頭では世界的に感染が広がっている新型コロナウイルスの感染予防についても触れていただきました。やはり、「手洗い・うがい、マスクの着用、アルコール消毒、換気」などが効果的であると話されました。

## 4月の主な行事予定

新型コロナウイルス感染防止のため、行事予定の変更の可能性がありますので、御理解ください。

- 6日 親任式・始業式 第74回入学式
- 7,8日 標準学力検査
- 9日 身体計測(1,2年), 避難訓練
- 10日 身体計測(3年), 部活動紹介式
- 13日 授業参観・PTA
- 14日 交通安全教室
- 15日 内科検診(3年)
- 17日 歯科検診
- 21日 1年心臓検診
- 22日 眼科検診
- 28日 授業参観・PTA総会
- 30日 耳鼻科検診

## 三年間の思いを胸に新たな門出!

新型コロナウイルスの影響で縮小して開催せざるを得ませんでしたが、厳粛に、そして感動的な卒業式となりました。御協力ありがとうございました。簡略化したものの式辞のなかで、寺園校長は、今後対面する壁や逆境に「それがどうした」と挑み続けてほしいと話され、様々な場面で精一杯の姿を見せた黄学年を称え涙を見せました。それに応え、答辞で第73代生徒会長の亀田周杜君は卒業生が共に歩んできた3年間を振り返り、感謝とこれからの人生に対する決意を述べました。

3/12 第73回卒業式(縮小開催)

- 始業式
- 志向の日
- 研究公開
- 音楽コンクール
- 体育大会
- 修学旅行
- 文化祭
- 立志式
- 職場体験学習

## 緑学年の一年間